

2019年度 事業報告書

自 2019年4月1日
至 2020年3月31日

(2020年7月6日)

公益財団法人 総合健康推進財団

1. 2019年度理事会及び評議員会等会議の開催状況について

(1) 理事会の開催状況

会議名	開催日時・場所	議事内容	備考
第1回 定例理事会	2019年6月3日 (月) KKRホテル東京 11階 松の間	1. 次の3議案が付議され、原案どおり承認された。 第1号議案 平成30年度事業報告書の件 第2号議案 平成30年度決算報告書の件 第3号議案 個人情報保護管理規程の一部改正の件 2. 報告事項 ○ 特記事項なし	
臨時理事会	みなし決議があった日 2019年9月24日 (火)	1. 次の議案を提案事項とし、理事全員の承認書面と、監事全員の異議なしの書面が提出され、理事会の決議があったものとして成立した。 提案事項 議案 選考委員会委員の選任(5名)を承認	
第2回 定例理事会	みなし決議があった日 2020年3月19日 (木)	1. 次の5議案を提案事項とし、理事全員の承認書面と、監事全員の異議なしの書面が提出され、理事会の決議があったものとして成立した。 提案事項 第1号議案 2019年度 補正収支予算書を承認 第2号議案 2020年度 事業計画書を承認 第3号議案 2020年度 収支予算書を承認 第4号議案 評議員選定委員会の委員を承認 第5号議案 定時評議員会の開催等を承認	

(2) 評議員会の開催状況

会議名	開催日時・場所	議 事 内 容	備考
定時評議員会	2019年6月18日 (火) KKRホテル東京 11階 竹の間	1. 次の2議案が付議され、原案どおり承認された。 第1号議案 平成30年度事業報告書の件 第2号議案 平成30年度決算報告書の件 2. 報告事項 (1)2019年度事業計画書の件 (2)2019年度収支予算書の件 (3)本部職員就業規則の一部改正の件 (4)本部職員給与規程の一部改正の件 (5)職員通勤手当支給規程の一部改正の件 (6)職員退職手当支給規程の一部改正の件 (7)国内旅費規程の一部改正の件 (8)支部職員国内旅費規程の一部改正の件 (9)謝金規程の一部改正の件 (10)助成事業費助成金交付要綱の一部改正の件 (11)育児・介護休業規程の一部改正の件 (12)慶弔見舞金規程の新設の件 (13)支部職員就業規則の新設の件 (14)支部職員給与規程の新設の件 (15)個人情報保護管理規程の一部改正の件	

(3) 各種委員会の開催状況

会議名	開催日時・場所	議 事 内 容	備考
選考委員会	2019年11月12日 (火) KKRホテル東京 11階 竹の間	1. 2019年度(第36回)一般研究奨励助成対象者 選考審査及び入選者の決定について (1) 助成対象者 10名 (2) 1件当たり上限 100万円 2. 入選者の公表及び助成金の交付について 3. 報告事項 (1) 2020年度(第37回)一般研究奨励助成の応募 要項(案)について(募集期間は、8月1日 から9月30日) (2) 平成30年度(第35回)研究報告書について (3) ホームページからのWeb申請について (4) 選考委員会委員の選任について (参 考) 昭和59年度(第1回)～2019年度(第36回) 一般研究奨励助成事業 助成対象件数 428件 助成金額 340,067千円	

2. 2019年度事業活動の状況について

2019年度事業の活動については、次のとおりであります。

(1) 健康科学、予防医学等に関する分野の研究者への助成事業

事業内容	応募方法等	応募 件数	助成 件数	1件当り 上限助成額	予算執行 額
2019年度(第36回) 一般研究奨励助成事業	一般公募(7月1日～9月 30日)による個別助成	86件	9件	千円 1,000	千円 5,600

ア. 研究助成の対象項

研究助成の対象は、総合的に「日々の健康」に役立つ次の分類による研究といたします。

また、原則として疾病の診断治療に直接関与する研究及び検査手法の開発、バイオ細胞による研究や動物実験による研究は助成の対象になりません。

なお、対象研究費は学会出席の旅費及び学会参加の費用は除きます。

分類	研究課題	2019年度 応募件数
① 栄養と健康	栄養を通じた健康増進に関する具体的な手法の研究	(2) 14件
② 老化と健康	老化に起因する健康障害の予防に関する研究(体力、筋力、頭脳力、行動力など)	(2) 30件
③ 保健対策と健康	疾病予防、特に生活習慣病予防および健康管理手法の開発などに関する調査研究	(5) 16件
④ 衣食住と健康	衣類の衛生、食中毒の予防、シックハウス病などの対策に関する研究	(0) 3件
⑤ 代替医療と健康	代替医療ならびに伝統医療などによる健康に関する研究(漢方、アーユルヴェーダーなど)	(0) 3件
⑥ 生活環境と健康	温暖化、大気汚染、水質汚濁など、環境の変化に起因する健康障害に関する調査研究(地震など自然災害に起因する健康障害の予防に関する研究を含む。)	(0) 9件
⑦ 福祉と健康	高齢者や障害者の福祉施設における虐待などを含め精神的、肉体的負担の軽減及び入所者の心身の健康化に関する研究	(0) 2件
⑧ 産業衛生と健康	職場の環境や人間関係から発生するストレスやそれらを取りまく生活習慣病に関する研究	(0) 9件
計		(9) 86件

(注) 2019年度応募件数欄の()内は、助成件数であります。

イ. 2019年度 第36回一般研究奨励助成対象 研究者 [助成対象9名]

(五十音順・敬称略)

	氏名	所属機関	研究課題	助成金額 (千円)
1	大西 浩文	札幌医科大学 医学部 公衆衛生学講座 教授	医療・健診・介護データの統合化による生活習慣病予防システムの開発	600
2	勝俣 良紀	慶応義塾大学 医学部 不整脈先端治療寄付講座 特任助教	心血管疾患予防に向けた、生体バイオセンサを用いた運動強度の自己管理システムの開発	700
3	木下 英幸	千葉県がんセンター 整形外科 医長	担がん患者におけるロコモティブシンドローム実態調査 -リハビリテーションがもたらす QOL 改善効果-	600
4	佐藤 倫広	東北医科薬科大学 医学部 衛生学公衆衛生学教室 助教	トラジェクトリーモデルを用いた壮年・中年期の腎機能低下パターンと予防因子の解明:大規模健診データを用いた縦断解析	700
5	中島 宏彰	名古屋大学 医学部附属病院 整形外科 病院助教	栄養状態とサルコペニア進行との関係	800
6	西出 真也	北海道医療大学 リハビリテーション科学部 作業療法学科 生物学研究室 講師	作業療法による注意機能改善効果の時刻依存性～何時にリハビリテーションを行うとよいか?	500
7	野口 泰司	名古屋市立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学分野 大学院生	高齢期の死別に伴う健康リスクの緩和要因の探索	500
8	萩谷 英大	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 瀬戸内総合診療医学講座 准教授	地域在住の高齢者ドライバーにおける交通事故リスクの現状を多面的に評価する	500
9	若泉 謙太	慶応義塾大学 医学部 麻酔学教室 共同研究員	運動集会はストレスや情動の改善を伴う中枢神経系の媒介効果により痛みを軽減させる:大規模データと脳画像解析による国際共同研究	700
計 9 研究課題(研究助成期間 2020 年 1 月～12 月の1年間)				5,600

(2) 健康科学、予防医学等に関する分野の学会、研究会および講演会、シンポジウム等への助成事業

事業内容	団体名	学会・研究会名及び主題	開催日時・開催場所	予算執行額	備考
学会への助成事業	日本公衆衛生学会総会(第78回) (学会長)安田 誠史 高知大学教育研究部 医療学系 教授	(テーマ) 実践と研究との協働の 深化 ～マインドとコンピテンシー～	2019年10月23日(水) ～10月25日(金) 高知市文化フラザ・かるぽーと/ホテル日航高知旭ロイヤル/高知会館/高知新聞放送会館 (高知県高知市)	500千円	参加者数 約3,500人

(3) 健康科学、予防医学、健康教育等に関する普及啓発事業及び出版物の発行事業

事業内容	出版物等	備考												
研究報告書等の出版、発行	平成29年度(第34回)一般研究奨励助成事業の研究報告書500部(A4判)を2019年8月に発行 医科大学、研究機関等に配布いたしました。													
広報事業活動事業	財団ホームページ(平成19年11月から開設)を通じた情報提供。 ・ https://s-kenko.org/ ・ 業務、財務および研修事業等の情報を提供いたしました。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>アクセス件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>100,838件</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>56,905件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>48,513件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>41,514件</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>59,105件</td> </tr> </tbody> </table>	年度	アクセス件数	平成27年度	100,838件	平成28年度	56,905件	平成29年度	48,513件	平成30年度	41,514件	2019年度	59,105件	
年度	アクセス件数													
平成27年度	100,838件													
平成28年度	56,905件													
平成29年度	48,513件													
平成30年度	41,514件													
2019年度	59,105件													
	財団パンフレットの配付													

(4) 協賛等

2019 年度中に関係団体等が実施した次の事業に対して協賛等の財団名義使用の承認を行いました。

名義の種類	団体名	事業内容等	開催日時・開催場所
協 賛	西日本国際福祉機器展実行委員会	<p>第 21 回西日本国際福祉機器展</p> <p>－「People-to-People Communication」を一貫したテーマに据え、見本市をプラットフォームとして厚生労働省、経済産業省及び関係自治体の施設方針とリンクしながら、産業界はもとより、福祉関連団体やユーザー組織、市民の広い参加を得て、地域に根差した福祉の総合的な情報を発信するとともに、バリアフリーやユニバーサルデザインなどの考え方のもと、「人にやさしい製品や社会の実現」に貢献することを目指す。－</p>	<p>2019 年 11 月 14 日(木) ～ 11 月 16 日(土)</p> <p>開催場所：西日本総合展示場 新館(北九州市小倉北区浅野 3-8-1)</p> <p>※入場者総数 18,611 人</p>

(5) 保健福祉研修センターの運営事業

支部名	事業内容
<p>保健福祉研修センター</p> <p>・ 関東支部 (東京都千代田区)</p> <p>・ 九州支部 (熊本市)</p> <p>注)北海道支部は、平成 28 年度限りで活動を休止した。</p>	<p>【公益目的事業】</p> <p>1. 講座研修等の教育事業</p> <p>(1) 高齢者、障害者接遇介助養成研修（ハートフルアドバイザー養成研修）</p> <p>〔 サービス業(ホテル、デパート等)等において、高齢者・障害者の心身の状況や多様化するニーズに適応する接客、接遇サービスを提供するため、必要な知識、技能を有するサービス従事者を養成することを目的とした研修。研修終了者には「ハートフルアドバイザー」として、ハート型の認定バッジを授与。 〕</p> <p>(2) 医療機器販売・貸与者基礎講習、医療機器修理業責任技術者基礎講習、医療機器販売・貸与管理者及び修理業責任技術者の継続研修、</p> <p>(3) 福祉用具専門相談員指定講習・更新研修</p> <p>〔 特定福祉用具販売事業及び特定介護予防福祉用具販売事業等において、事業所としての指定を受けるために必要な福祉用具専門相談員の資格取得講習と専門性を高めることを目的とした更新研修 〕</p>

支 部 名	事 業 内 容
	<p>(4) サービス管理責任者養成研修</p> <p>〔 障害福祉サービスを提供する事業者等でサービスの質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理者の養成を図ることを目的とした研修 〕</p> <p>(5) 難病患者等ホームヘルパー養成研修</p> <p>(6) 介護支援専門員研修・認知症介護職実践研修</p> <p>〔 介護支援専門員として一定の実務を経験した後に、実務従事者として必要な技術、技能の研さんを図ることで介護支援専門員の実務能力の向上を図る研修。認知症介護職実践研修は、質の高い認知症介護を行う専門職員を養成するための研修。 〕</p> <p>(7) 介護職員等のたん吸引等研修</p> <p>〔 平成24年4月1日から施行された介護職員等によるたんの吸引等について、居宅及び障害者支援施設等において必要なケアをより安全に提供するため、適切にたんの吸引等を行うことができる介護職員等を養成するための研修 〕</p> <p>(8) 相談支援従事者研修 ※平成28年1月14日変更認定(収1→公1)</p> <p>(9) 厚労省・都道府県等からの受託事業等</p> <p>〔 保育士等キャリアアップ研修・強度行動障害従事者研修等 〕</p> <p>(10) 介護サービス情報の公表調査事業 (2019年度 休止)</p> <p>(11) 地域密着型サービス外部評価及び福祉サービス第三者評価</p> <p>〔 地域密着型サービス事業所が主体となってサービス評価に取り組み、評価機関の評価結果をもとに、自らのサービス提供の水準を引き上げていくための制度 社会福祉法人等の事業者の提供するサービスの質を当事者以外の公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的な立場から評価する事業 〕</p>

(12) 地域保健福祉サービス情報の提供

〔各市町村が独自で取り組んでいる保健福祉サービスについて、全国 1798 市区町村の情報「あなたの町の保健福祉サービス情報」をデータベース化〕

〔収益目的事業〕

1. 介護・健康講座等

〔市区町村、健保組合、共済組合等の職員の福利厚生事業として、介護の基本、認知症の理解と適切な介護及び生活習慣病予防、健康増進講座等〕

(1) 介護講座及び健康講座の受託事業等

(2) 共同利用型介護・健康講座の受託事業

2. 福祉施設職員のスキルアップ研修等

(1) 介護職員・保育士等を対象にしたスキルアップ研修等

(2) その他

2019年度 保健福祉研修センター事業実績

1. 注) ○ 実績合計欄の()は、平成30年度事業実績数<北海道支部を除く。>です。

事業区分		実績合計		内 訳			
				関東支部		九州支部	
		実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
公益事業	1. 講座研修等の教育事業 (1)～(9)	(394)	(33,656)				
		630	56,401	88	9,144	542	47,257
	(1) 高齢者、障害者接遇介助養成研修	(6)	(165)				
		5	171	5	171	-	-
	(2) ・医療機器販売業・賃貸与業者基礎講習	(60)	(3,852)				
		60	3,887	-	-	60	3,887
	・医療機器修理業責任技術者基礎講習	(4)	(124)				
		4	136	-	-	4	136
	・医療機器販売・賃貸与者及び修理業責任技術者の継続研修	(98)	(10,836)				
		97	10,430	-	-	97	10,430
	(3) 福祉用具専門相談員指定講習・更新研修	(0)	(0)				
		1	13	-	-	1	13
(4) サービス管理責任者研修	(11)	(997)					
	49	4,196	30	2,730	19	1,466	
(5) 難病患者等ホームヘルパー養成研修	(0)	(0)					
	1	48	-	-	1	48	
(6) 介護支援専門員研修・認知症介護職実践研修	(32)	(4,243)					
	40	5,391	40	5,391	-	-	
(7) 介護職員等のたんの吸引等研修	(16)	(618)					
	14	422	-	-	14	422	
(8) 相談支援従事者研修	(11)	(1,164)					
	11	1,720	-	-	11	1,720	
(9) 厚労省・都道府県等からの受託事業等 (保育士キャリアアップ研修、強度行動障害従事者研修等)	(156)	(11,657)					
	348	29,987	13	852	335	29,135	

2019年度 保健福祉研修センター事業実績

事業区分		実績合計		内 訳			
				関東支部		九州支部	
		実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
	1. 講座研修等の教育事業 (10~12)	(727件) [13件] (2社)					
		0件 2件 2社		2社	2件	0件	
	(10) 介護サービス情報の公表調査事業 (実施件数)	(727件) 0件	-	-	-	0件	
	(11) 地域密着型サービス外部評価・福祉 サービス第三者評価〔実施件数〕	[13件] 2件	-	-	2件	-	
	(12) 地域保健福祉サービス情報の提供事業	(2社) 2社	-	2社	-	-	
収益的 事業	1. 介護・健康講座等	(95) 98	(3,495) 4,489				
				97	4,469	1	20
	(1) 介護講座及び健康講座等	(50) 52	(1,514) 2,380				
				51	2,360	1	20
	(2) 共同利用型介護・健康教室	(45) 46	(1,981) 2,109				
				46	2,109	-	-
	2. 福祉施設職員のスキルアップ研修等	(24) 18	(352) 570				
			-	-	18	570	
	(1) 介護職員、保育士等を対象にしたスキル アップ研修等	(24) 15	(352) 529				
			-	-	15	529	
	(2)その他	(0) 3	(0) 41				
				-	-	3	41

注) ○ 実績合計欄の()は、平成30年度事業実績数<北海道支部を除く。>です。

(6) 食品開発分析センターの運営事業

施設名	事業内容	備考
食品開発分析センター (埼玉県八潮市)	1. 研究開発事業 (1) 健康食品等の開発研究 (2) 生活環境の向上に役立つ食品素材の研究開発 2. 検査分析事業 (1) 微生物検査 (2) 食品及び食品添加物等の分析 3. 食品の製造にかかる技術実施指導事業	

2019年度 食品開発分析センター事業実績

区分	件数	備考
1. 食品開発研究及び 食品試作	(0) 0	
2. 食品分析・検査	(11,202) 10,919	
(1) 一般分析	(2,922) 2,739	水分、灰分、たんぱく質、脂質、pH、 brix、比重等
(2) 特定分析	(4,588) 4,619	色価、色差、カロチン、クロロフィル、 ロズマリン酸、 ポリフェノール等
(3) ビタミン類分析	(18) 33	各種ビタミン類
(4) ミネラル類分析	(294) 318	各種ミネラル類、重金属、ヒ素
(5) 微生物検査	(3,380) 3,210	各種微生物検査
合計	(11,202) 10,919	

(注) () 内は、平成 30 年度事業実績数です。

